

Ⅲ－２．大学院

大学院については、専攻プログラム別（中区分）の自由記述の集計結果から、よかった点は、3%以上の回答があった項目と、その項目の大学院（オンラインを除く）全体の比率をグラフ化した。

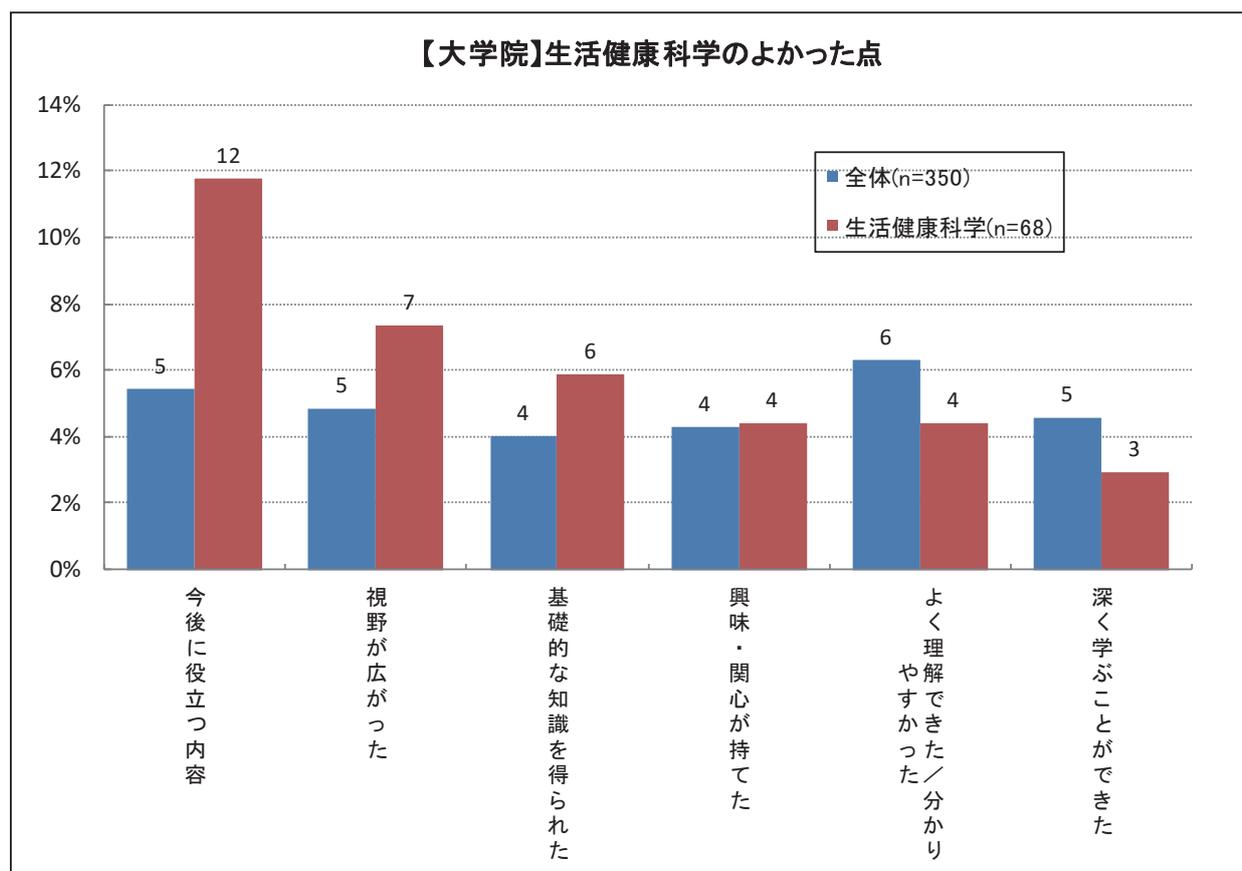
改善点については基本的に3%以上の回答があった項目としたが「人文学」と「情報学」は回答者が約30人と少なかったため、2人以上の回答があった項目を掲載した。

【大学院】「生活健康科学」の傾向

よかった点

「今後に役立つ内容」が最も多く12%に達し、他に「視野が広がった」(7%)、「基礎的な知識を得られた」(6%)が上位の項目で、「今後に役立つ内容」は全体と比べ7ポイントアップと大きな差が見られた。

図2－107 【大学院】よかった点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

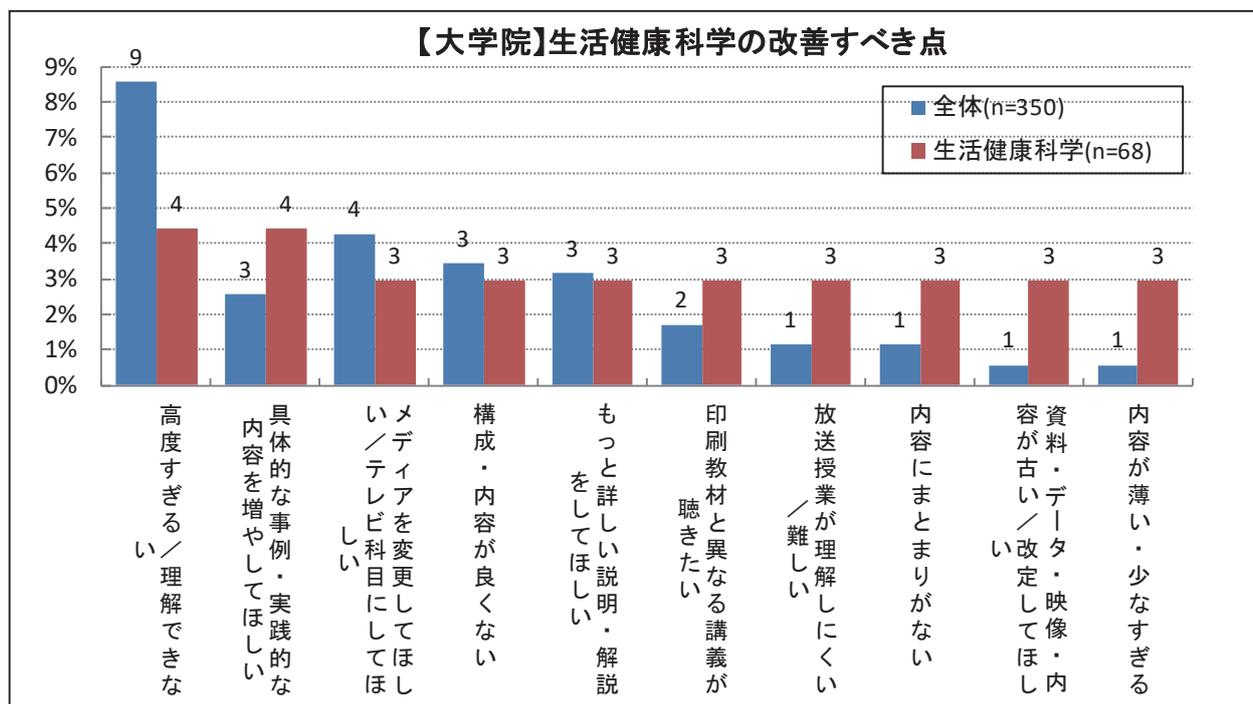
【大学院】「生活健康科学」の傾向

改善点

最も多くても「高度すぎる／理解できない」と「具体的な事例・実践的な内容を増やして欲しい」がそれぞれ4%にすぎず、他の項目を挙げた履修生も多くはなかった。

「高度すぎる／理解できない」は全体を大きく下回っていた。

図2-108 【大学院】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「生活健康科学」 抜粋

よかった点

- 高齢者とスポーツ・運動に関して、老化、体力に関する知見を得られた。年相応に運動を継続すべしとの信念を持てた。
- スポーツ文化についての歴史や身体の構造、スポーツで得られる利点、欠点等が、専門的に網羅されて大変役立った。
- 運動生理学に関することを学べた。看護の現場でリハビリスタッフとの協働の際に活用できる。
- 今までの医学中心で治療だけに重きを置いていた医学から、患者の目線で医療を考える医学、感慨深いです。無病息災から一病息災というとらえ方は、私には斬新でした。
- ヘルス・リサーチにおいて研究者として注意すべき事柄は何か、患者の人権保護についての配慮点など、新しい知見を得た。
- 論文や学会発表を始めるにあたって基礎的な知識が身に付いた。
- 長野県の実態など、現在の状況がよりよく理解できた。
- 健康と病気の境界について考えさせられた。
- 健康について、WHO、日本の施策について詳しく知ることができた。
- 医療福祉分野の論文作成の参考になった。特に、第1回～第4回、第11回は、著者の熱意が伝わり、記述もわかりやすく良かった。

改善点

- 理論的な話が多いため、理解が難しいと感じた。
- 研究と実践と学術論文との関連を教えてほしかった。
- もう少し内容を絞り、簡易的な構成にするとより理解しやすいのではないかと感じました。
- 研究や論文作成の実例を示してほしかった。
- 資料の中に、年代の古いグラフや表が見受けられた。アップデートされた資料があれば、と、思わず、ネットを検索したことがありました。最新の資料、お願いします。
- ラジオでは、聴く意義が感じられない。
- 表の書き方など、詳しく説明があると良いと思う。
- せっかく講義をしてくださるのであれば、印刷教材からは得られないことを講義してくださるとありがたいと思いました。
- 放送教材の活用が結果的に不十分であった。
- 研究と実践と学術論文との関連を教えてほしかった。
- ページに限りがあるとは思いますが、海外との比較をもう少し加えていただけると、より興味深い内容になったかと思えます。
- 内容を詰め込みすぎて、理解が難しい単元があった。特に質的研究は内容が多すぎて、総論として取り扱うには無理があるように思う。これだけで一つの科目として成り立つような内容だった。
- 方法論ではあるが、実際に使うにはこの講義だけでは難しい。

【大学院】「生活健康科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般		放送授業			
意見	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった	13	印刷教材:理解しやすかった			1
今後役立つ内容だった	8	印刷教材:様々な事例、具体的な事例が良かった			1
視野が広がった	5	印刷教材:熱意が伝わる教材だった			1
基礎的な知識を得られた	4				
よく理解できた	3				
興味・関心が持てた	3				
深く学ぶ(勉強する)ことができた	2				
満足している	1				
学ぶことの楽しさを知った	1				
今までにない、新しい情報や知識が得られた	1				
知識の整理に役立った	1				
適切な内容だった	1				
視点、考え方が変わった	1				

【大学院】「生活健康科学」

改善点

(単位:人)

科目全般		通信指導	
意見	合計	意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	3	通信指導:課題(問題)の範囲、難易度、量が適切ではなかった	1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2		
内容にまとまりがない	2		
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	2		
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	2		
期待していた内容ではなかった	1	単位認定試験:試験の設問内容に違和感があった	1
構成・内容が良くない	1	単位認定試験:簡単すぎる、難易度を上げるべき	1
内容の詰め込みすぎ	1	単位認定試験:問題数が少なかった	1
現実に活かせる内容にしてほしい	1		
最新の内容を講義してほしい	1		
関連科目・基礎科目の開設、もしくは既存科目の案内をしてほしい	1		

放送授業	
意見	合計
放送授業:メディアを変更してほしい	2
放送授業:理解しにくい	2
放送授業:印刷教材と異なる講義が聴きたい	2
放送授業:講師(ナレーター)の声が聞き取りづらい	1
放送授業:講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	1
放送授業:講師以外は必要ない、違和感がある	1

印刷教材	
意見	合計
印刷教材:内容が薄い・少なすぎる	2
印刷教材:構成・内容が良くない	1
印刷教材:理解しにくい	1
印刷教材:文字が読みづらい	1
印刷教材:具体的な事例・実践的な内容を載せてほしい	1
印刷教材:色刷りにしてほしい	1

主な改善点の提案:集約

- 難しい、高度すぎる、理解できない
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- 内容にまとまりがない
- 具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- 資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい
- 放送授業:メディアを変更してほしい
- 放送授業:理解しにくい

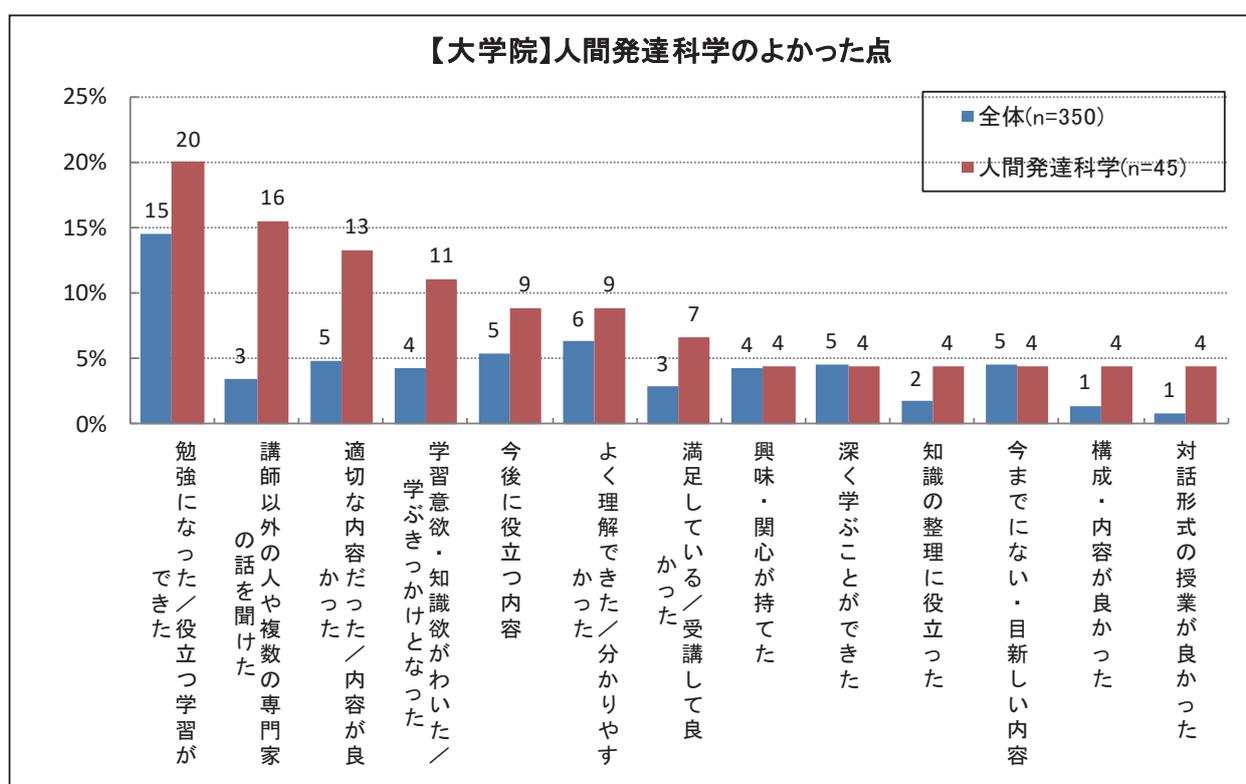
【大学院】「人間発達科学」の傾向

よかった点

最も多かったのが「勉強になった／役立つ学習ができた」で20%に達し、他に「講師以外の人や複数の専門家の話が聞けた」(16%)、「適切な内容だった／内容が良かった」(13%)、「学習意欲・知識欲がわいた／学ぶきっかけになった」(11%)が1割を超えていた。

この4項目はいずれも全体を上回り、特に「講師以外の人や複数の専門家の話が聞けた」は全体との差が極めて大きかった。

図2-109 【大学院】よかった点



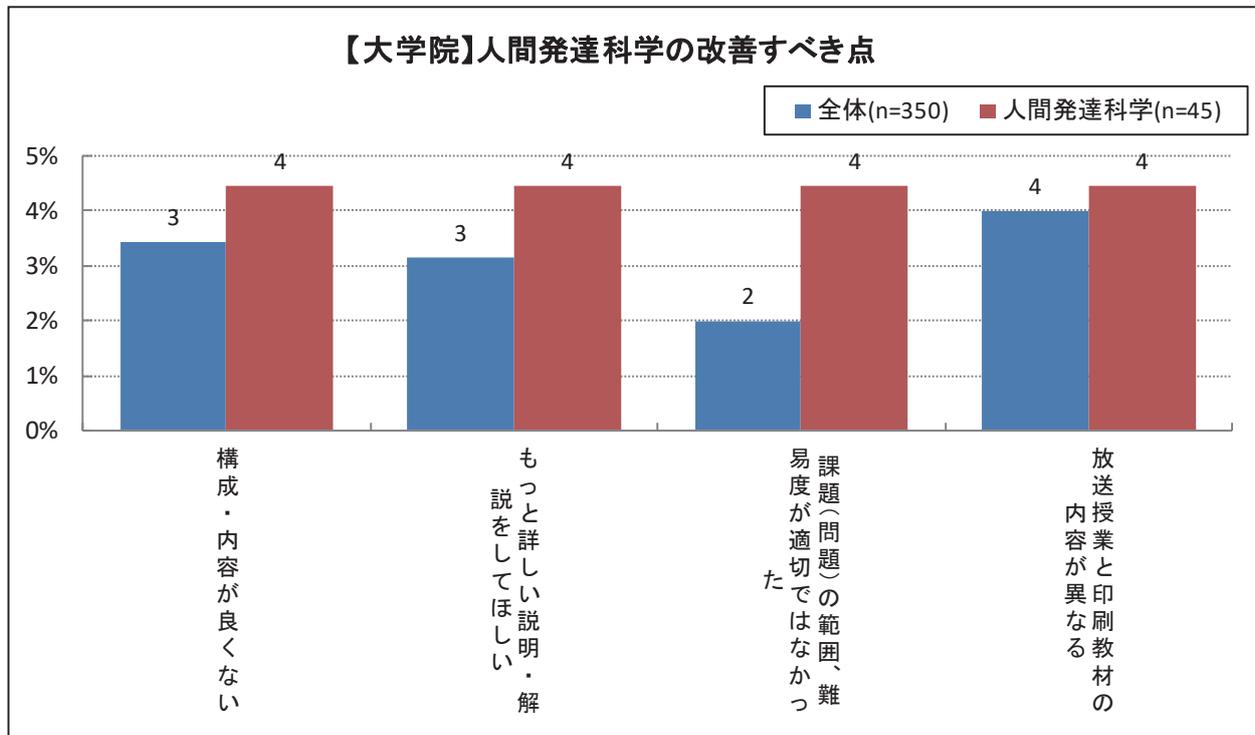
※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「人間発達科学」の傾向

改善点

いずれの項目も低率で、項目数も極めて少なかった。

図 2-110 【大学院】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が4%(回答数2件)以上のものを掲載

【大学院】「人間発達科学」 抜粋

よかった点

- 自分の学習を振り返って、正しい学び方をしているかどうかを判断するのに役立った。
- 学習することに年齢は関係ないということを知り、教育心理学学習のひとつとして意義深く学ぶことができました。
- 放送授業の各回のゲストの先生が多彩で、さまざまな見解に触れることができ、良かったです。新規開講科目で履修登録を迷いましたが、受けて良かったです。
- 生涯学習に関する学習を継続したいと願っていただけだったので、期待通りの内容でとても良かったです。2010年の三輪先生の「生涯学習の理論と実践」も受講しておりましたので、たいへん有益でした。
- 自分の学習について客観視できた。今後とも学習を続けていこうという意欲につながった。ラジオ教材を聞き、印刷教材を読んでいる最中に、まさにフローの状態に入る自分を感じることがあった。
- 成人教育の全体像や様々な理論を理解することができました。
- 他の科目と重複する内容もあったが、生涯教育を考えるうえで多岐にわたる分野の知見を学ぶ必要がわかり、大変興味深く学べたと思う。
- 最新のトピックスも盛り込まれ、今まさに必要としていた内容が盛り込まれていたため、今後の研究の基礎固めとテーマアップに非常に参考になった。
- 変容的学習とナラティブ学習の説明が、私の人生でしてきたことを肯定化され、特に当てはまるものだったので、学問上での再確認、また、今後の人生の勇気をいただきました。

改善点

- 修士選科生なので理論的なことがあまりわかりませんが、紹介されている理論が、「そういうものだ」という実証的な理論なのか、実証はされていない一種の仮説なのか、「そうすべきだ」という「理論」なのか、ということがわからなかった。その観点についても説明していただけると効率的だと思う。
- 教材と放送との関係が不明。
- 通信指導の問題文が略記されすぎていて、問題の意図を読み取ることが困難でした。
- 学習理論やキャリア論、生涯発達理論など、扱われている範囲が広いので、受講する方によっては、特に難しく感じるかもしれないと思います。
- 科学的な考察と合わせて、先哲の逸話や格言、名言、行き方などを関連づけて論じていただけると、説得力があると思う。
- リカレント教育が今一度取りざたされる昨今であり、変化も激しいので、最近の動きはできるだけ早めに追補されるといいと思う。今年は初年度なのでその限りではない。
- 毎回、ゲストの話しが聞けたのは良かった。しかし、そのために肝心の講師の先生の話が少なくなったのは少し物足りなかった。
- 内容的に重複する部分が多い様に感じた。
- キーワードで各章の要点を表現してもらえると、章ごとの理解が進みやすいと思った。
- 通信指導で「よくまとめられたレポートです」としながら、B評価であった。どの点で、それ以上の評価とならなかったのか指摘がない。不適切不十分な指導助言であると感じた。
- 自習型問題に解答がないのはやむを得ないかと思いますが、解答例としてお手本を載せて頂けたらと願っています。
- 通信指導での提出方式と異なったため、容易すぎたきらいがした。

【大学院】「人間発達科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般		放送授業	
意見	合計	意見	合計
勉強になった	9	放送授業:講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた	7
適切な内容だった	6	放送授業:対話形式の授業が良かった	2
学習意欲・知識欲がわいた	5	放送授業:構成・内容が良かった	1
よく理解できた	4	放送授業:講師(陣)が良かった	1
今後に役立つ内容だった	4		
満足している	3	印刷教材	
興味・関心が持てた	2	意見	合計
今までにない、新しい情報や知識が得られた	2	印刷教材:良い教材だった	1
知識の整理に役立った	2	印刷教材:構成・内容が良かった	1
深く学ぶ(勉強する)ことができた	2		
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	1	通信指導	
基礎的な知識を得られた	1	意見	合計
具体的な事例・実践的な内容があった	1	通信指導:指導内容が良かった	1
面接授業や実習が良かった、参加しやすかった	1	通信指導:記述式が良かった	1
		単位認定試験	
		意見	合計
		単位認定試験:印刷教材が持ち込めて良かった	1

【大学院】「人間発達科学」

改善点

(単位:人)

科目全般		単位認定試験	
意見	合計	意見	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2	単位認定試験:簡単すぎる、難易度を上げるべき	1
難しい、高度すぎる、理解できない	1	単位認定試験:解答方法を変更・改善してほしい	1
構成・内容が良くない	1	単位認定試験:教材・電卓持込み可にしてほしい	1
内容の詰め込みすぎ	1	単位認定試験:教材の持ち込みは不要	1
最新の内容を講義してほしい	1		
放送授業			
意見	合計		
放送授業:印刷教材の内容が異なる、連動していない	2		
放送授業:授業の構成・内容が良くない	1		
印刷教材			
意見	合計		
印刷教材:構成・内容が良くない	1		
印刷教材:放送授業の要約を載せてほしい	1		
通信指導			
意見	合計		
通信指導:課題(問題)の範囲、難易度、量が適切ではなかった	2		
通信指導:添削・コメントに不満がある	1		
通信指導:課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	1		

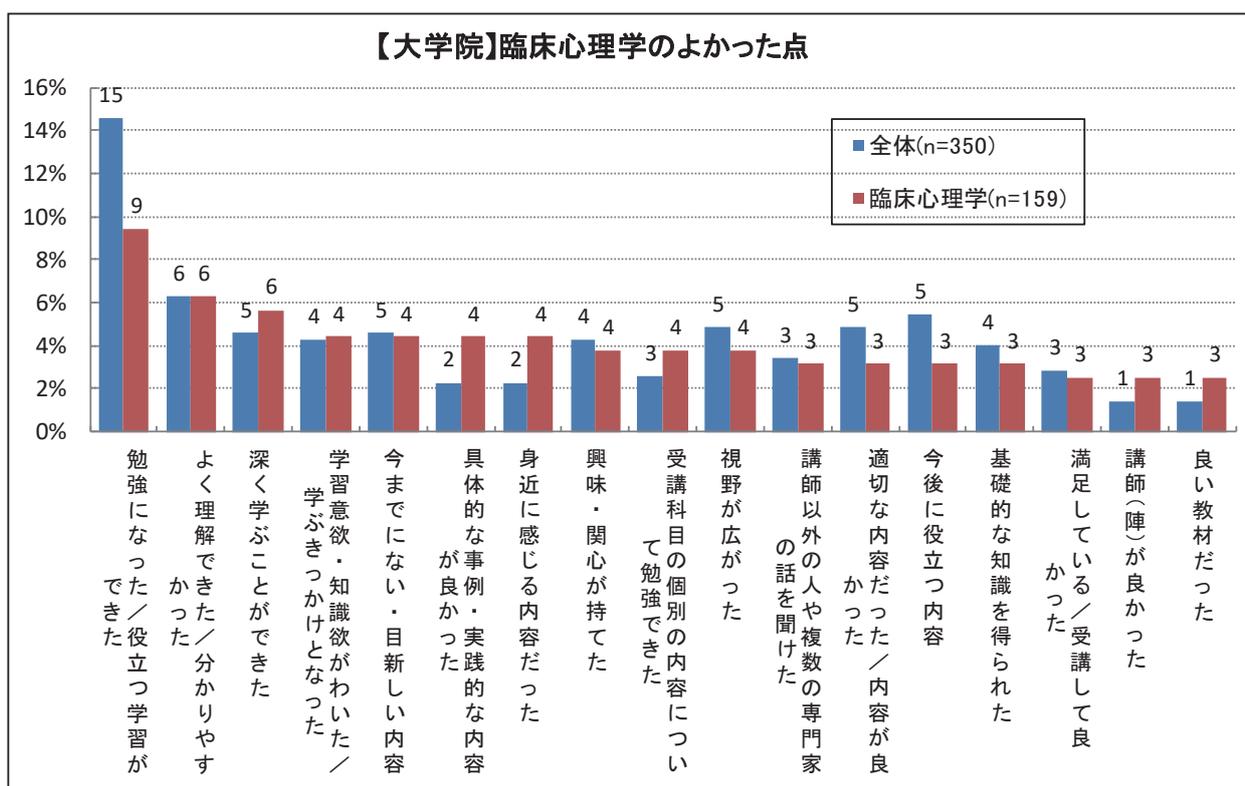
- 主な改善点の提案:集約
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい
 - 放送授業:印刷教材の内容が異なる、連動していない
 - 通信指導:課題(問題)の範囲、難易度、量が適切ではなかった
 - 難しい、高度すぎる、理解できない
 - 構成・内容が良くない
 - 内容の詰め込みすぎ
 - 最新の内容を講義してほしい

【大学院】「臨床心理学」の傾向

よかった点

「勉強になった／役立つ学習ができた」が9%、「よく理解できた／分かりやすかった」と「深く学ぶことができた」はそれぞれ6%で、それ以外は、項目数は多いものの低率であった。「勉強になった／役立つ学習ができた」は全体を下回っていた。

図2-111 【大学院】よかった点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

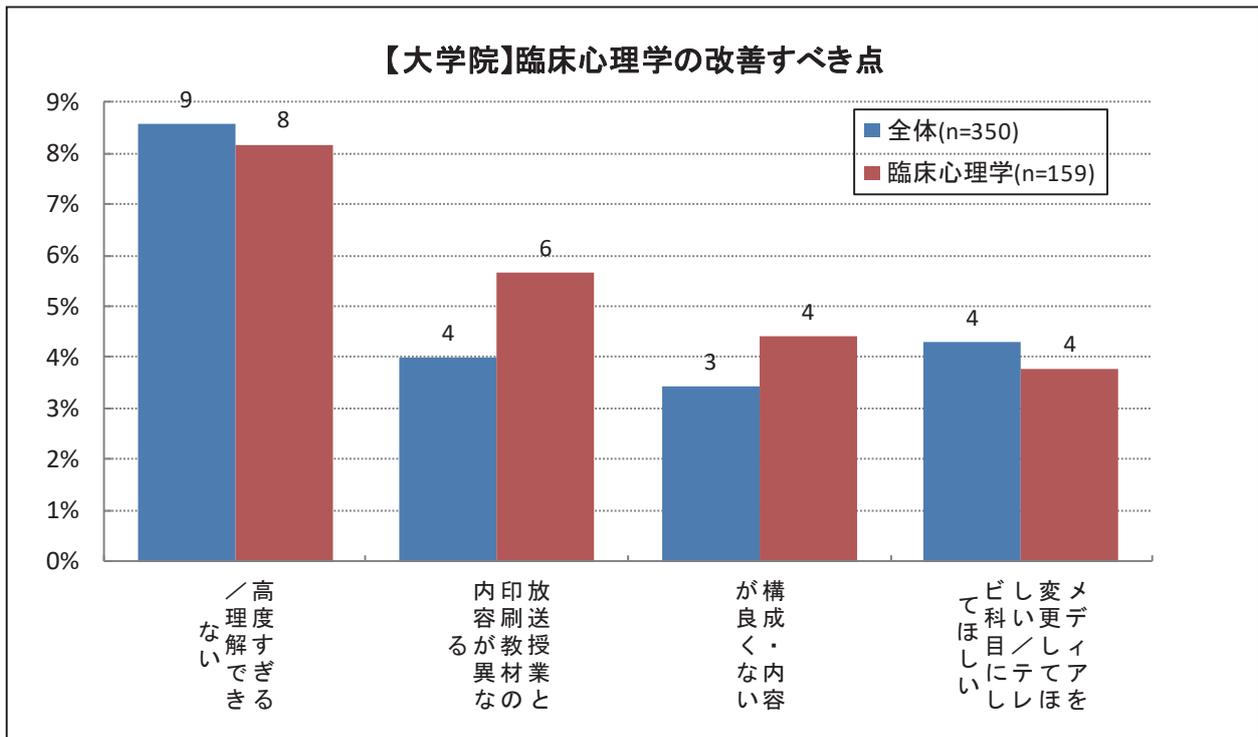
【大学院】「臨床心理学」の傾向

改善点

「高度すぎる／理解できない」が8%で最も多く、全体と同水準であった。

「臨床心理学」の改善点は、項目数が極めて少なかった。

図 2-112 【大学院】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「臨床心理学」 抜粋

よかった点

- 自分の身近な問題ではなかったのですが、ほとんど知らない事が多かったので、とても勉強になりました。学校で問題になっている注意欠如・多動症の本質も理解できました。
- 臨床心理について知識があまりないまま受講したが、基礎がなくても理解できた。
- 障害の特徴や行動の傾向が、どんなことに起因するのかなど、より深い理解ができる科目であると思った。
- 詳細なアセスメント方法が学ぶことができ、非常に参考になった。特に応用行動分析は、これからももっと学習を深め、アセスメントに生かしていきたいと思った。
- とても分かりやすく最新の情報を取り入れられ、良い科目だったと思います。
- 現職で特別支援学級の担任をしているため、学習内容には日頃の指導に必要となる事柄が入っていて、非常に参考になった。
- 変化しつつある障害への考え方、特に発達障害へのアセスメントや対応について、事例を交えてわかりやすく学べた。
- 最近のトピックとして発達障害について多く取り上げられ、大変勉強になりました。
- 心理面接の奥深さと困難さの両方を知ることができ、今後自分が臨床心理士を目指す場合に大きな参考となった。
- 臨床心理学特論Ⅱと合わせて受講することで、臨床心理学の様々な分野を概観しながら学ぶことができよかったです。
- 旧年度版も受講し、単位も修得していたが、繰り返し学べてよかったと思う。内容が分割されたことで一学期中の負担が減り、じっくり取り組めた。
- テーマによって様々な立場の先生の講義があつてよかった。先生の熱意が伝わり、自分も頑張ろうと思えた。一流の先生の講義が働きながら受講できることが最大のメリットだ。
- 大六先生の講義及び執筆内容は、分かりやすくかつ内容も濃いもので、大変勉強になりました。

改善点

- 仕事と両立しながら受講しているのですが、テキストの内容と受講する授業だけである程度理解の出来るような工夫をお願いしたい。
- できれば、印刷教材と放送内容は合わせて欲しい。回によっては内容が違うので。
- ラジオ番組でなく、テレビ番組で視覚資料を多用した講座だと理解が深まると思います。
- 個人的には新たな知識が習得でき満足していますが、大学院の授業としては（放送授業という制約はあると思いますが）双方向性に乏しく、学生自身に深く考えさせる要素がやや不足していると感じました。
- 臨床心理学が抱える課題について、あまり触れられていないと感じた。
- 実際の介入や支援の現場のお話をもっと聞きたいと感じました。
- テキストの棒読みでは授業を聴く意味がないと思います。しかも非常に早口だったり、詰まったり、聞き辛いところもありました。改善をお願いします。
- ゲストを呼んでの回がつまらなかった。講師とゲストのなれあいのように感じる回もあった。
- 教材をしっかりと読み込み、理解していれば、添削も試験も点数が取れたはずだったと感じる。反省すべき点です。
- 単位認定試験の問題が易しく、勉強した甲斐がないと感じて残念でした。
- 専門家の自己陶醉を感じる部分があったこと。
- 担当の先生が分かれたので、一回分の内容の難易度やボリュームに差があるように感じられた。

【大学院】「臨床心理学」

よかった点

(単位:人)

科目全般		放送授業	
意見	合計	意見	合計
勉強になった	15	放送授業:講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた	5
よく理解できた	10	放送授業:講師(陣)が良かった	4
深く学ぶ(勉強する)ことができた	9	放送授業:講師の熱意・熱心さが伝わった	2
学習意欲・知識欲がわいた	7	放送授業:印刷教材の内容が連動していて良かった	2
今までにない、新しい情報や知識が得られた	7	放送授業:良い授業だった	1
身近に感じる内容だった	7	放送授業:理解しやすかった	1
具体的な事例・実践的な内容があった	7	放送授業:分かりやすい解説だった	1
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	6	放送授業:現場取材や、専門家・ゲスト・第一線の方のインタビューが良かった	1
興味・関心が持てた	6	放送授業:対話形式の授業が良かった	1
視野が広がった	6		
今後役立つ内容だった	5		
基礎的な知識を得られた	5		
適切な内容だった	5		
満足している	4		
知識の整理に役立った	3		
専門的な内容だった	3		
学ぶことの楽しさを知った	2		
引用・参考文献、補助教材、問題集の紹介が良かった	2		
視点、考え方が変わった	1		
		印刷教材	
		意見	合計
		印刷教材:良い教材だった	3
		印刷教材:構成・内容が良かった	2
		印刷教材:理解しやすかった	1

改善点

(単位:人)

科目全般		印刷教材	
意見	合計	意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	13	印刷教材:構成・内容が良くない	2
構成・内容が良くない	5	印刷教材:理解しにくい	2
内容が浅い	5	印刷教材:誤植がある	2
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	5	印刷教材:内容の詰め込みすぎ・ボリュームが多すぎる	1
時間が取れなかった	3	印刷教材:図・表・写真・イラストが小さくて見づらい	1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3	印刷教材:放送授業の要約を載せてほしい	1
現実に活かせる内容にしてほしい	3		
内容の詰め込みすぎ	2		
内容にまとまりがない	2		
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	2		
期待していた内容ではなかった	1		
興味・意欲がわかかなかった	1		
最新の内容を講義してほしい	1		

通信指導	
意見	合計
通信指導:課題(問題)の範囲、難易度、量が適切ではなかった	3
通信指導:添削・コメントに不満がある	2
通信指導:課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	1
通信指導:単位認定試験のヒントがほしい	1

放送授業		単位認定試験	
意見	合計	意見	合計
放送授業:印刷教材の内容が異なる、連動していない	9	単位認定試験:簡単すぎる、難易度を上げるべき	3
放送授業:メディアを変更してほしい	6	単位認定試験:試験の設問内容に違和感があった	2
放送授業:講師(ナレーター)の音が聞き取りづらい	5	単位認定試験:評価方法に疑問を感じる	1
放送授業:講師以外は必要ない、違和感がある	4	単位認定試験:試験内容が授業・教材・通信指導の内容と異なった	1
放送授業:授業に興味・関心が持てなかった	2	単位認定試験:難しすぎる、難易度を下げるべき	1
放送授業:授業の構成・内容が良くない	2		
放送授業:講師の解説、指導が良くなかった	2		
放送授業:講師により内容にバラつきがある、解説が異なる	2		
放送授業:専門家の意見が聴きたい	2		
放送授業:印刷教材と異なる講義が聴きたい	2		
放送授業:インターネットでの視聴方法が分かりにくい、使いづらい	1		
放送授業:理解しにくい	1		
放送授業:各章ごとに、まとめや学習ポイント・総括がほしい	1		

主な改善点の提案:集約

- 難しい、高度すぎる、理解できない
- 放送授業:印刷教材の内容が異なる、連動していない
- 放送授業:メディアを変更してほしい

- 構成・内容が良くない
- 内容が浅い
- 具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- 放送授業:講師(ナレーター)の音が聞き取りづらい

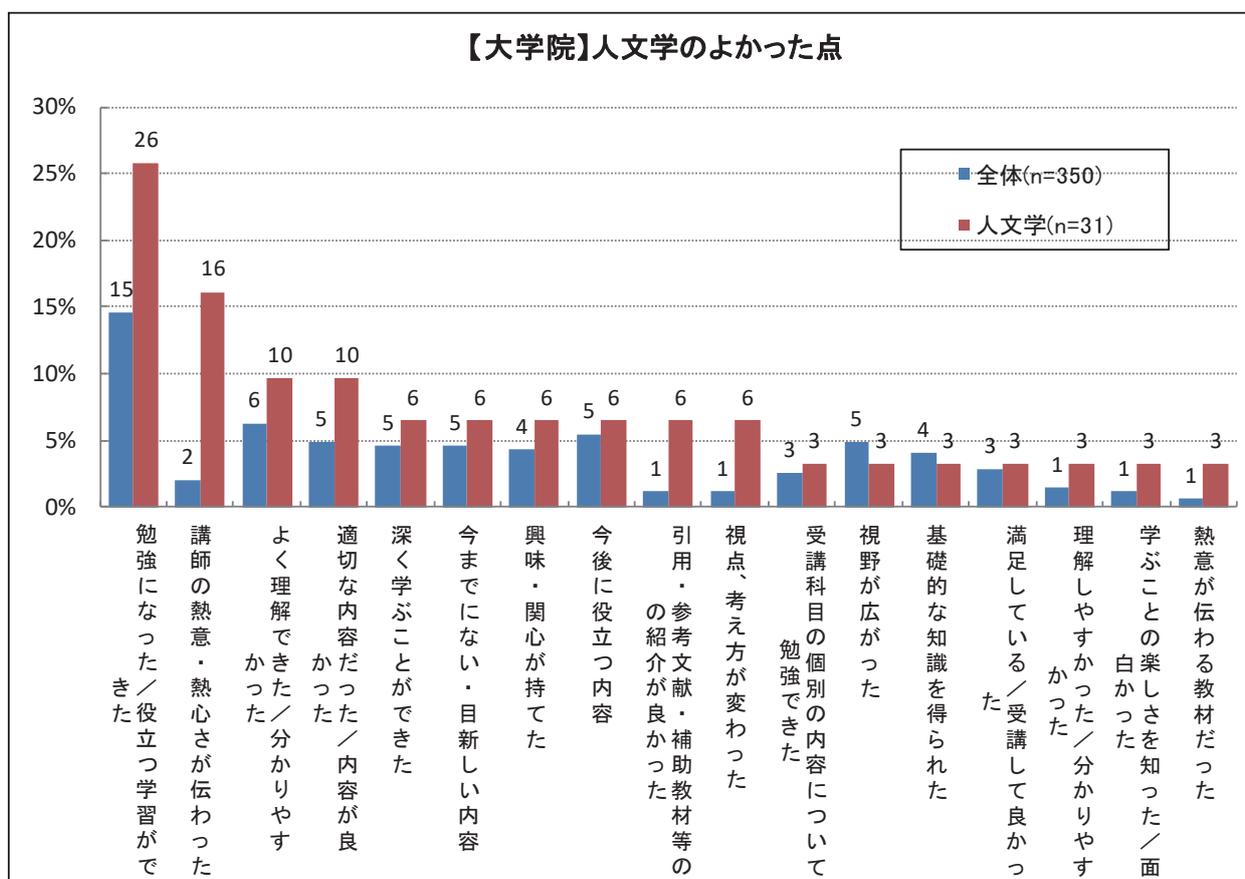
【大学院】「人文学」の傾向

よかった点

「勉強になった／役立つ学習ができた」が最も多く 26%に達し、次いで「講師の熱意・熱心さが伝わった」16%、他に「よく理解できた／分かりやすかった」「適切な内容だった／内容が良かった」がそれぞれ10%で続いた。

「勉強になった／役立つ学習ができた」と「講師の熱意・熱心さが伝わった」は全体を大きく上回り、その差も11ポイント以上と際立っていた。

図2-113 【大学院】よかった点



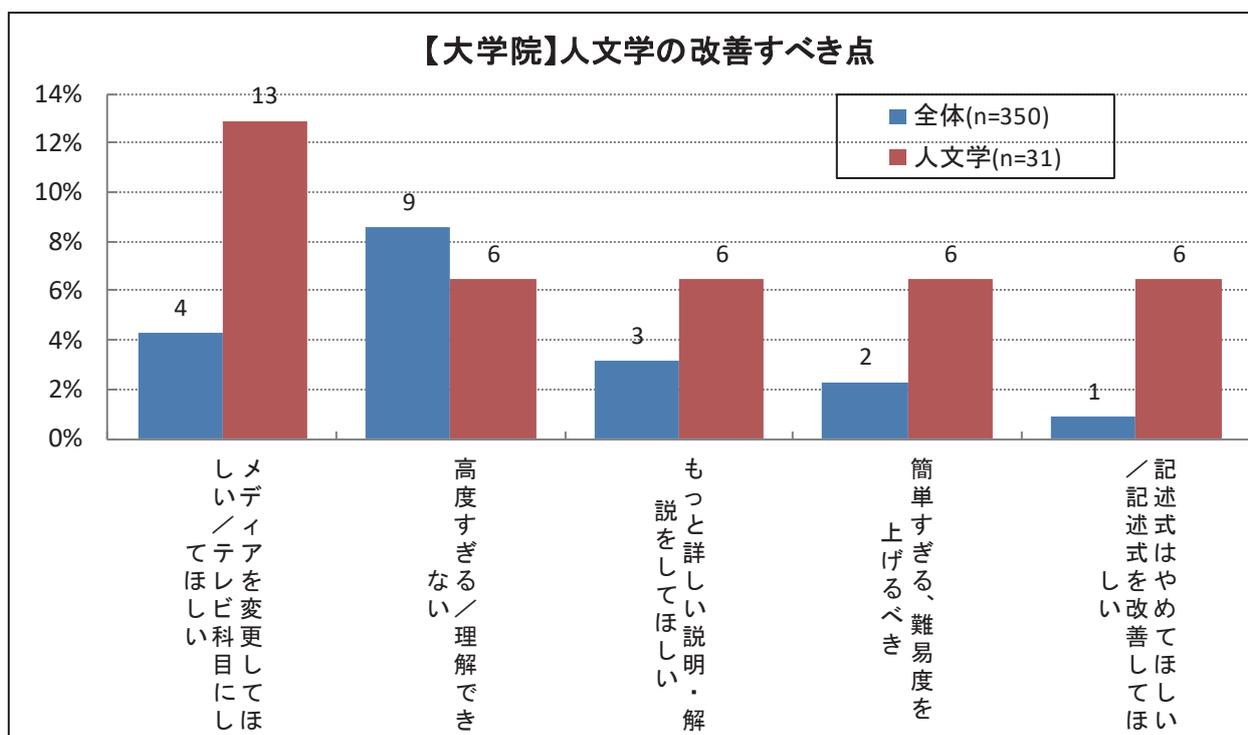
※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「人文学」の傾向

改善点

「テレビ科目にしてほしい」が13%から挙げられ、全体と比べると大きく上回っていた。他の項目もそれぞれ6%（2名）から挙げられていた。

図2-114 【大学院】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が6%(回答数2件)以上のものを掲載

【大学院】「人文学」 抜粋

よかった点

- 美、芸術について、本質的な思想に触れることができた。多方面の分野の芸術それぞれに、知、技があり、普遍性があることが、感慨深かった。
- この科目の青山先生は学部生の卒業研究の担当教員でもあり、その熱心な指導に向学心が湧いてきます。美学・芸術学研究でも、ラジオから美や芸術にかける思いが伝わりました。
- 美学の基本的な考え方が分かりやすく解説されていたことと、学問に対する研究者の視点がよくわかり、とても勉強になりました。
- 哲学を基礎として美学・芸術学には、様々な学問(学際的)が重層的に含まれている事を改めてこの授業で学び、感動しました。
- さまざまなジャンルの芸術が一貫した立場から論じられているため、理解しやすかった。典拠が適切に示され、関心が広がった。
- 美学哲学について広く深く学ぶ内容で、近年の内容も取り扱っている。
- 芸術と学問の関係や、美術や音楽だけでなく、舞台芸術や映像における芸術性の考え方を学ぶことができ、今後、これらの鑑賞を豊かなものにしてくれると思う。
- 美や芸術の本質を捉えるにあたって、古代ギリシャ時代にまで遡り、深く掘り下げる内容となっていた点が大変良いと思いました。
- これまで一般論しか知らなかったデイドロ美学の本質に、わずかでも触れることができた。
- 前より美学や芸術学に興味があったので受講した。西洋芸術の基本的な構造、思想を知ることができた。

改善点

- 扱う題材が美や芸術である以上、映像での授業の復活が望まれます。学部の頃から録画をして美学・芸術学研究13を観てきましたが、映像による実際の作品を観ながらの講義は、作品や芸術理論の理解には不可欠な要素であると思いました。
- やはり映像にすべきである。内容が分かっている人でも、履修が終わってからでも何度でも見ればいい。
- 最後のデイドロ論の部分はかなり難しかった。
- 近代美学の概説や評価点も解説があればと思います。
- 択一式問題が簡単です。
- 単位認定試験に記述式を取り入れても良いのではないかと思った。
- ラジオは正直頭に入ってこない。
- ラジオ放送において、担当講師の熱意のあまり、明瞭に聴きとりづらい箇所があった。
- 一般に流布している誤りの訂正は大切だが、もっと先生自身のお話を聞きたかった。
- ゲスト講師がいても良かった。
- テキストの説明が難しい(哲学や倫理学の知識も必要)。
- 画像が鮮明でよいのですが、実物と少し違う感じがする。
- 印刷教材にて参考文献をもっと挙げてほしい。近年の研究動向を踏まえた論文も多数案内してほしい。
- 印刷教材において解説されている芸術作品については、カラー写真をもっと増やしてもらいたいと感じました。

【大学院】「情報学」の傾向

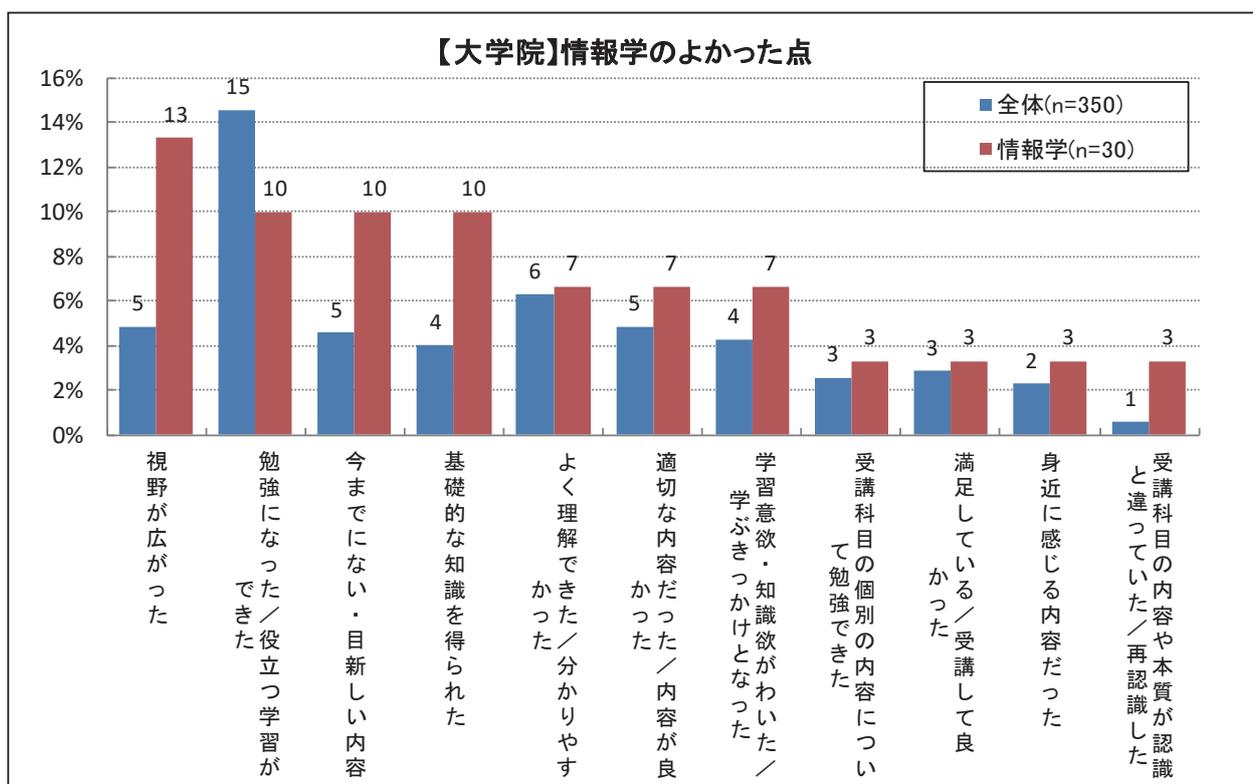
よかった点

「視野が広がった」が最も多く13%、他では「勉強になった／役立つ学習ができた」「今までにない・目新しい内容」「基礎的な知識を得られた」がそれぞれ10%と続いた。

「視野が広がった」は全体を大きく上回っており、他に「今までにない・目新しい内容」「基礎的な知識を得られた」も全体を超えていた。

反対に「勉強になった／役立つ学習ができた」は全体より5ポイント減であった。

図2-115 【大学院】よかった点



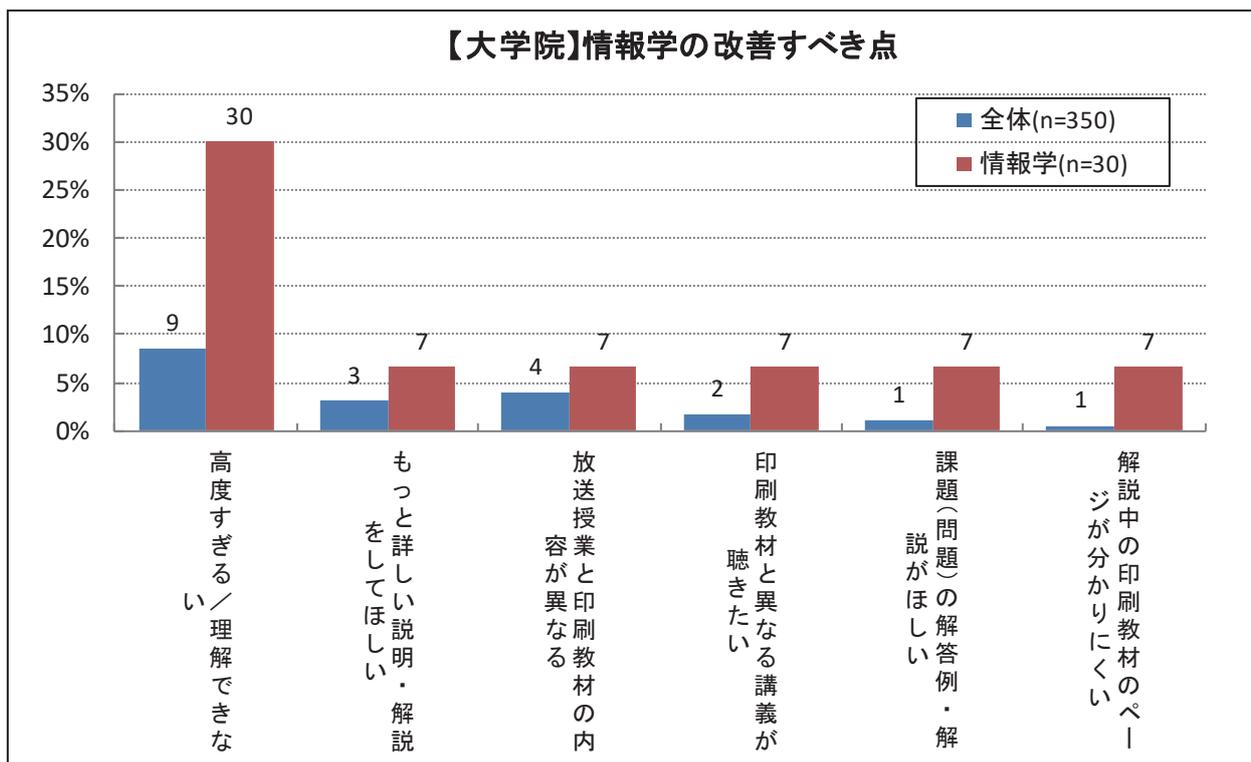
※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「情報学」の傾向

改善点

「高度すぎる／理解できない」が突出しており 30%に達し、全体との差も 21 ポイントと極端に高く、意見の集中が見られた。

図 2-116 【大学院】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が7%(回答数2件)以上のものを掲載

【大学院】「情報学」 抜粋

よかった点

- 今まで馴染みのない分野だったので、新しい視野が開けたと思う。
- 現代の情報化社会におけるコンピュータの知識（特にチューリング機械）を学ぶことができたのは、自分にとっても大変有益だった。
- 最新のソフト工学について知ることができた。
- コンピューティングという概念の基礎を理解するために役立ったと感じています。計算を抽象化し、数学的に考える方法論を知ることができました。
- ソフトウェアが我々の生活にどのように関連するかが、よくわかりました。
- 計算についてよく理解できました。パソコンの操作は、まだ未熟ですが、理解しやすいように工夫されていました。
- 私の仕事はソフトウェア関係であるが、普段考慮していない内容等が多く出てきて、改めて気づかされる点が多々あり、非常に有益であった。

改善点

- 大学数学を履修していないので、履修してから受講すればよかった。
- 最新の展開に興味があって受講したが、原理や基礎的な考え方が最新の展開を深く理解する上でなぜ必要か、もう一つ関連性が分からなかった。
- 印刷教材のどこの部分を話されているかがよくわからない事がよくあった。
- 説明内容が印刷教材に印字されていないケースが沢山あって不満。
- 放送授業で知識を補おうと思ったが、印刷教材の読み上げだけだったため、理解の補助にはならなかった。
- 間違った解答に対しては、詳しく説明してほしい。
- 範囲を狭めて理解できるような内容にしてほしい。
- 例を多くしてください。
- 前提知識を得られる図書の紹介などがあればよかった。
- 研究課題の問題量をもう少し多くし、個人的には演習をしたかった。
- 小テストで理解度を確認して進められるオンライン授業の方が適していると思う。
- ラムダ計算関連部分だったと記憶しているが、印刷教材内の式を全て読み上げられていたと思うが、少し聞きづらいと感じた。
- 現場の状況を本当に理解した上での記述なのか？という不安が残った。例えば、ソフトの作成の途中で、仕様を変えことに対する肯定的記述などなど。
- 自分に前提知識が無いのもあると思うが、教科書を熟読しても理解できない箇所が多々あった。
- テストの設問数が少なすぎる。

【大学院】「情報学」

よかった点

(単位:人)

科目全般	
意見	合計
視野が広がった	4
勉強になった	3
今までにない、新しい情報や知識が得られた	3
基礎的な知識を得られた	3
よく理解できた	2
学習意欲・知識欲がわいた	2
適切な内容だった	2
満足している	1
受講科目の個別の内容について勉強できた・理解できた	1
身近に感じる内容だった	1
科目の学問的性質、位置づけがわかった	1

【大学院】「情報学」

改善点

(単位:人)

科目全般		通信指導	
意見	合計	意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	9	通信指導: 課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい	2
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2	通信指導: 提出期間が短い	1
時間が取れなかった	1		
内容の詰め込みすぎ	1	単位認定試験	
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	1	意見	
引用・参考文献、補助教材、問題集を紹介・発刊してほしい	1	単位認定試験: 評価方法に疑問を感じる	1
練習問題がもっと欲しかった	1	単位認定試験: 問題数が少なかった	1
放送授業			
意見	合計		
放送授業: 解説中の印刷教材のページが分かりにくい	2		
放送授業: 印刷教材の内容が異なる、連動していない	2		
放送授業: 印刷教材と異なる講義が聴きたい	2		
放送授業: メディアを変更してほしい	1		
放送授業: 講師(ナレーター)の音が聞き取りづらい	1		
印刷教材			
意見	合計		
印刷教材: 構成・内容が良くない	1		
印刷教材: 理解しにくい	1		

主な改善点の提案: 集約

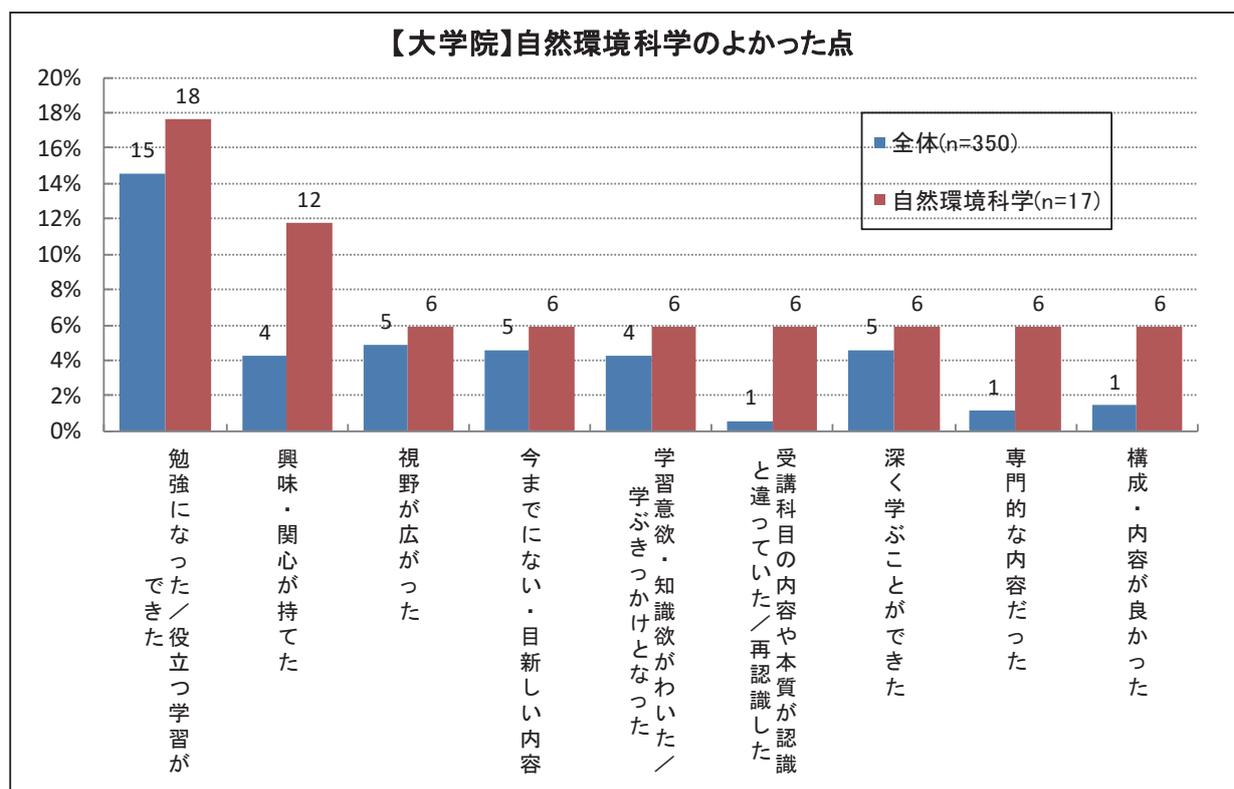
- 難しい、高度すぎる、理解できない
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい
- 放送授業: 解説中の印刷教材のページが分かりにくい
- 放送授業: 印刷教材の内容が異なる、連動していない
- 放送授業: 印刷教材と異なる講義が聴きたい
- 通信指導: 課題(問題)の解答・解答例・解説がほしい
- 内容の詰め込みすぎ

【大学院】「自然環境科学」の傾向

よかった点

「勉強になった／役立つ学習ができた」が18%(3名)、「興味・関心が持てた」12%(2名)から挙げられた。

図2-117 【大学院】よかった点



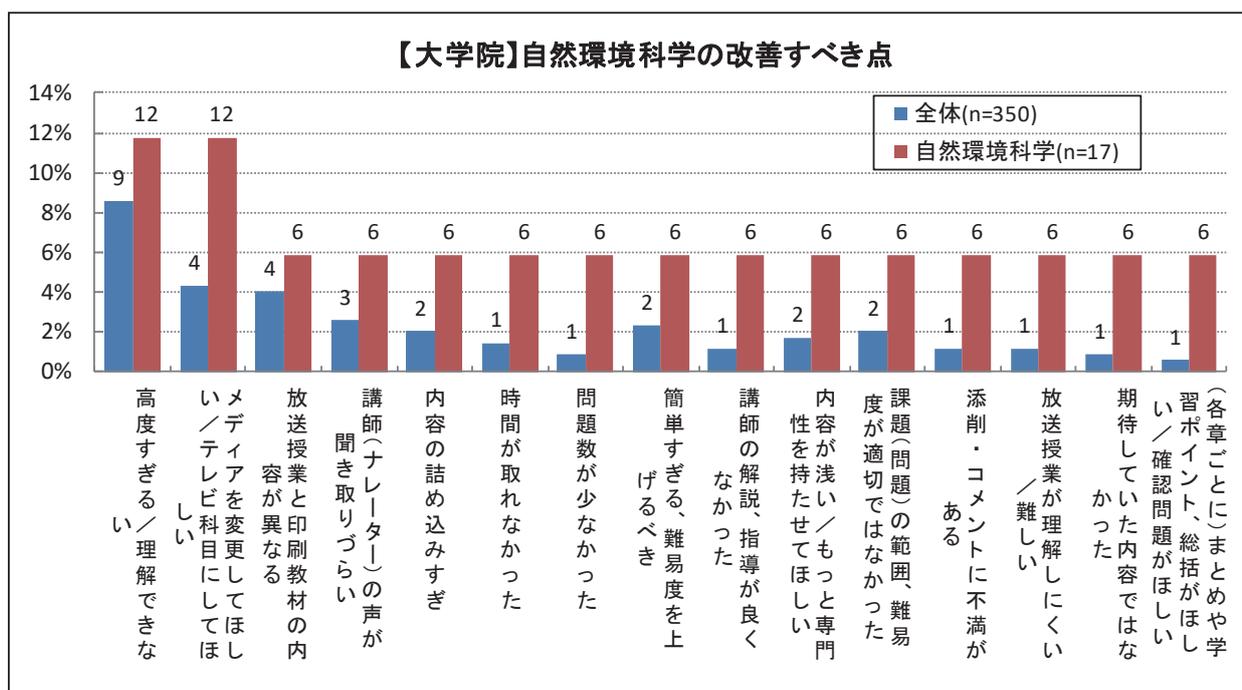
※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「自然環境科学」の傾向

改善点

「高度すぎる／理解できない」と「メディアを変更してほしい／テレビ科目にしてほしい」がそれぞれ12%(2名)から挙げられた。

図2-118 【大学院】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院】「自然環境科学」 抜粋

よかった点

- 久しぶりに物理学を学びなおしたことで、偏微分方程式の公式を実際に使ったこと。
- 修士課程の課題を探す材料には成りえる情報が見受けられた。物理で修士、博士の課程へ進むためには、どの分野でも相当幅広く、既知の学習が必要に思えた。
- 標準模型・統一理論に興味を持てた。
- 印刷教材の内容は、放送教材に収まりきらないほど膨大かつ濃密で、学びたいと思っていた分野への入り口として、最適でした。さらに先を学びたいと思います。
- 物理学を広く学ぶことができた。学びなおして理解が深まったと思う。

改善点

- 残念ながら、今回はハードルが高かったです。少し立ち返って勉強が必要なようです。
- 勉強しづらいことが多かった。
- ラジオでなくて、テレビかオンラインにしていっていただきたい。ラジオでは数式の導出や図表がまったくわかりません。ラジオの授業は廃止してほしい。
- TVで画像があるとちょっと理解しやすいのではないかな。
- 米谷先生の旧科目と勘違いしていた。
- 前期は、母の通い介護をしながらでも、オンライン授業の特性を活かして単位だけはとれたが、今期は、母が特養に入所したにも関わらず、例え1科目であっても、自宅の勉強時間も試験日も、全く空き時間が取れない状況に陥った。課題はギリギリ出したものの、十分な考察と勉強は出来なかった。今後も厳しい「職業訓練」後の、勉学の見通しが全く立っていない。就職を果たせたとしても、資格試験に時間を取られ続ける見込み。再入学も検討中。
- どうしても浅く広くという感じになる。
- 何を理解するべき事柄なのかが非常にあいまい
- 言葉での説明だけでなく、数式を使った説明がもう少しあれば、理解の助けになるかと思います。
- 多くのコマで、教科書の棒読み状態。
- 物理科目はどうしても数式を示した解説が必要になるので、テキストにある式や式展開の意味をもう少し放送授業の中で説明してほしい。
- 通信課題の解答をもう少し具体的に作成していただきたい。課題の内容が高度なので、解答を期待していたが、不十分なものだったことが残念です。
- 授業内容を図るのが通信指導だけでは不足しているような気がする。
- 問題数がすこし少なかった(10問)と思う。

【大学院】「自然環境科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般		印刷教材	
意見	合計	意見	合計
勉強になった	3	印刷教材:構成・内容が良かった	1
興味・関心が持てた	2		
学習意欲・知識欲がわいた	1		
今までにない、新しい情報や知識が得られた	1		
視野が広がった	1		
専門的な内容だった	1		
深く学ぶ(勉強する)ことができた	1		

【大学院】「自然環境科学」

改善点

(単位:人)

科目全般		放送授業	
意見	合計	意見	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	2	放送授業:メディアを変更してほしい	2
期待していた内容ではなかった	1	放送授業:理解しにくい	1
時間が取れなかった	1	放送授業:講師(ナレーター)の音が聞き取りづらい	1
内容の詰め込みすぎ	1	放送授業:講師の解説、指導が良くなかった	1
内容が浅い	1	放送授業:印刷教材の内容が異なる、連動していない	1
各章ごとに、まとめ・学習ポイント・総括がほしい	1		

通信指導		単位認定試験	
意見	合計	意見	合計
通信指導:添削・コメントに不満がある	1	単位認定試験:簡単すぎる、難易度を上げるべき	1
通信指導:課題(問題)の範囲、難易度、量が適切ではなかった	1	単位認定試験:問題数が少なかった	1

主な改善点の提案:集約

- 難しい、高度すぎる、理解できない
- 放送授業:メディアを変更してほしい
- 期待していた内容ではなかった

- 内容の詰め込みすぎ
- 内容が浅い
- 各章ごとに、まとめ・学習ポイント・総括がほしい
- 放送授業:理解しにくい

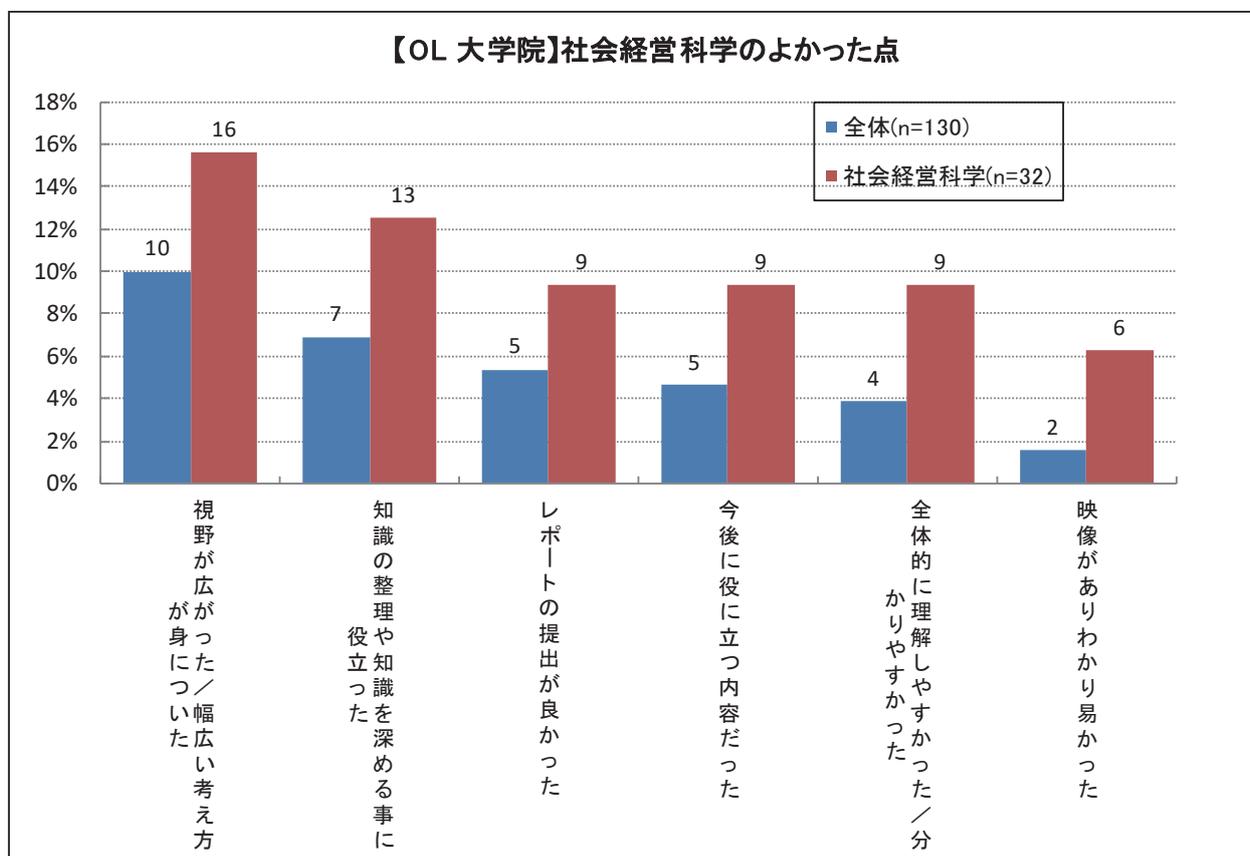
大学院のオンライン科目については、専攻プログラム別（中区分）の自由記述の集計結果から、よかった点について、3%以上の回答があった項目と、その項目の大学院オンライン科目全体の比率をグラフ化した。また、改善点については、回答数が2件以上の項目を掲載した。

【大学院（OL）】「社会経営科学」の傾向

よかった点

「視野が広がった／幅広い考え方が身についた」が16%、「知識の整理や知識を深めることに役立った」は13%から挙げられ、この2項目は全体を上回り、それぞれ6ポイントアップであった。

図2-119 【大学院（OL）】よかった点



※当該科目で回答された内容(項目)が6%(回答数2件)以上のものを掲載

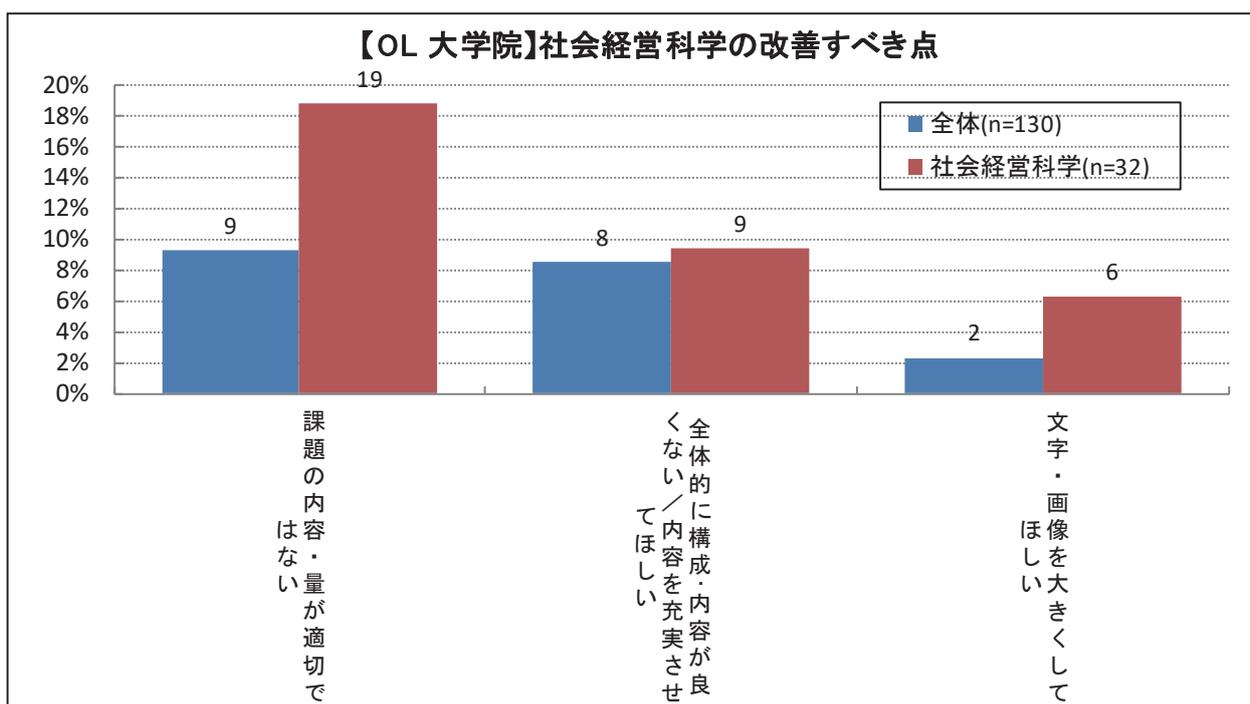
【大学院（0L）】「社会経営科学」の傾向

改善点

「課題の内容・量が適切ではない」が19%に達し、全体を10ポイント上回っていた。

他に「全体的に構成・内容が良くない／内容を充実させてほしい」「文字・画像を大きくしてほしい」が続いた。

図2-120 【大学院（0L）】改善すべき点



※当該科目で回答された内容（項目）が6%（回答数2件）以上のものを掲載

【大学院 (OL)】「社会経営科学」 抜粋

よかった点

- リサイクルについて、系的な理解を得ることが出来た。従来行政任せで、自分のこととして考えていなかったリサイクルについて、現状と対策を考えるうえで、とても参考になった。
- 街がどのように構成されているのか、景観としての理論が、ここまでであるとは思わなかったので、街を歩いても見方が変わった。
- 環境問題の解決方向や矛盾が、より明確に理解できるようになった。
- 難解な数学や統計を用いず、それが苦手な学生でも十分理解できる内容であった。
- 日常生活において身近な内容もあるので非常にためになり、今後の日常生活に役立てたいと思っています。
- 授業を聞く時間、順番が自由で、自分の受けたいものから授業が聞けて良かった。また、レポートの提出もメールで簡単で良かったです。
- 研究テーマに相応しい授業科目であり、映像によりその内容が具体的に理解できてよかった。
- 普段はあまり意識しない環境のことを多少なりとも考えることができ、非常に役に立った。
- 化学が基礎であることが理解できた。
エコプラの基本が理解できた。
- 多彩な講師により、幅広い内容がカバーされていた。

改善点

- 毎回のレポートは少し負担が大きかった。三分の一くらいは小テストでもよかった。
- レポート分量多く、心理的負担が高かった。働きながら他の科目も取りながらこの分量をこなすのは難しく、挫折しました。
- 事例の分野が偏りすぎだと思います。
- 日本の環境問題だけでなく世界的な地球的な視点をもっと加えてほしいと思った。
- 教材をA4で印刷すると、例えば、第5回再生可能エネルギー24の図の文字が細かすぎて読めない。文字と数字を大きく。
- 画像や文字の大きさを見やすい大きさにしてほしい。
- 各回で専門家が講義を行っているが、内容が難しすぎてレポート課題の難易度と差が大きかったので、講義は殆ど参考にならなかった。
- バイオマス技術の実情について海外実例等もう少し入れてほしい。
- 倍速で視聴ができれば、復習に役立つ。
- オンライン授業であるのに、突然板書がでてきたのは少々おどろいた。それはそれで新鮮であるが、オンラインの特性を考えれば、検討の余地が残ると考える。
- 授業の内容をプリントアウトして学習したが、できれば印刷教材があれば、その分時間を有効に使えらと思いました。
- 通信教育の指導として、全体の総評ではなく、各章ごとにレポートの添削をしていただきたかったです。レポートと添削は、それでワンセットだと思います。
- 1つのレポートに何冊も本を読んで、まとめていたら時間がかかりすぎて難しかったです。

【大学院(OL)】「社会経営科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
大変勉強になった	7	オンライン授業:映像がありわかり易かった	2
視野が広がった	5	オンライン授業:複数の講師の話を聞いた	1
知識の整理や知識を深める事に役立った	4		
理解しやすかった	3		
今後に役に立つ内容だった	3		
自分のペースで勉強できた	1		
興味・関心が持てた	1		
身近に感じられる内容だった	1		
基礎的な知識を得られた	1		
		設問解答	
		意見	合計
		設問回答:レポートの提出が良かった	3

【大学院(OL)】「社会経営科学」

改善点

(単位:人)

科目全般		設問解答			
意見	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
構成・内容が良くない	3	設問解答:課題の内容・量が適切ではない			6
難しい、高度すぎる、理解できない	1	設問解答:指導内容、コメント、対応に不満がある			1
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	1	設問解答:レポートが難しい			1
		テキスト・講義ノート			
		意見		合計	
オンライン授業:システム面の改善が必要	1	テキスト・講義ノート:文字・画像を大きくして欲しい		2	
オンライン授業:構成・内容が良くなかった	1	テキスト・講義ノート:印刷した講義ノートがほしい		1	

主な改善点の提案:集約

- 設問解答:課題の内容・量が適切ではない
- 構成・内容が良くない
- テキスト・講義ノート:文字・画像を大きくして欲しい

- 難しい、高度すぎる、理解できない
- 具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい
- オンライン授業:システム面の改善が必要
- オンライン授業:構成・内容が良くなかった

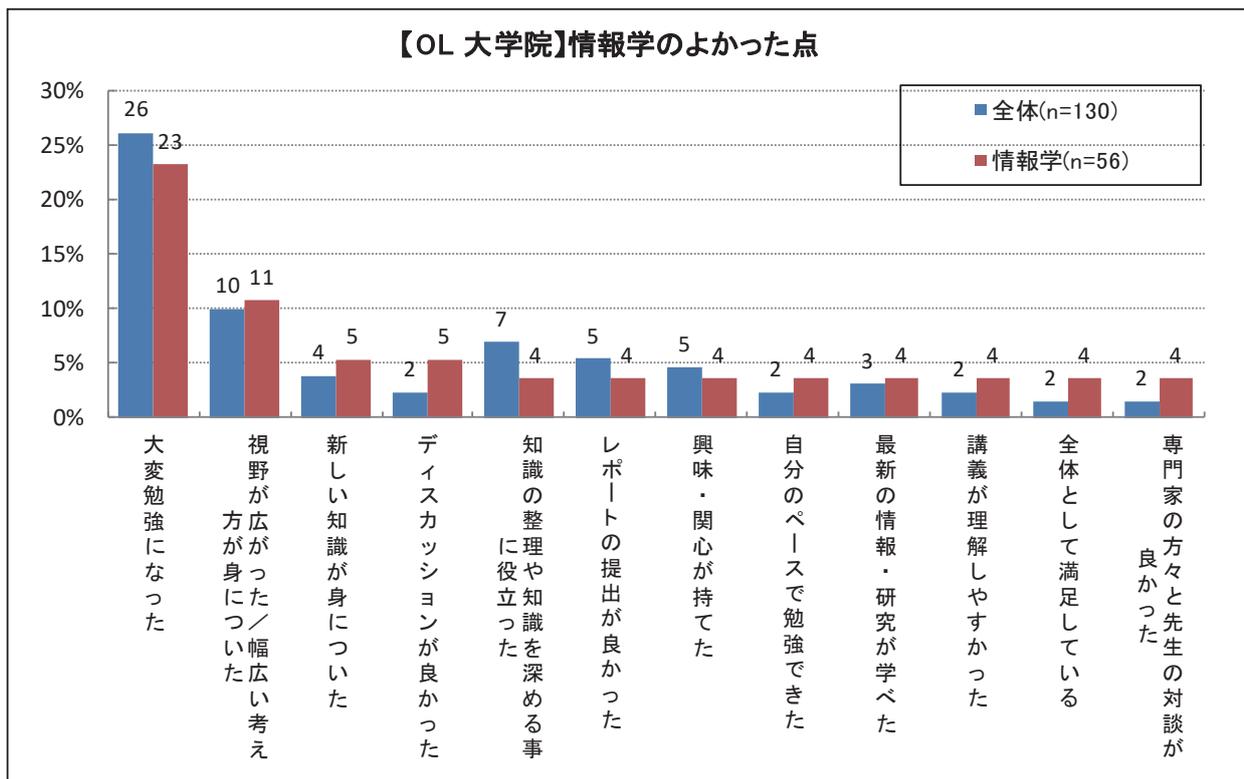
【大学院 (OL)】「情報学」の傾向

よかった点

最も多かったのは「大変勉強になった」で、23%に達しており、「視野が広がった／幅広い考え方が身についた」が11%と続いた。

それ以外は5%以下で多くの回答が挙げられていた。

図2-121 【大学院 (OL)】よかった点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

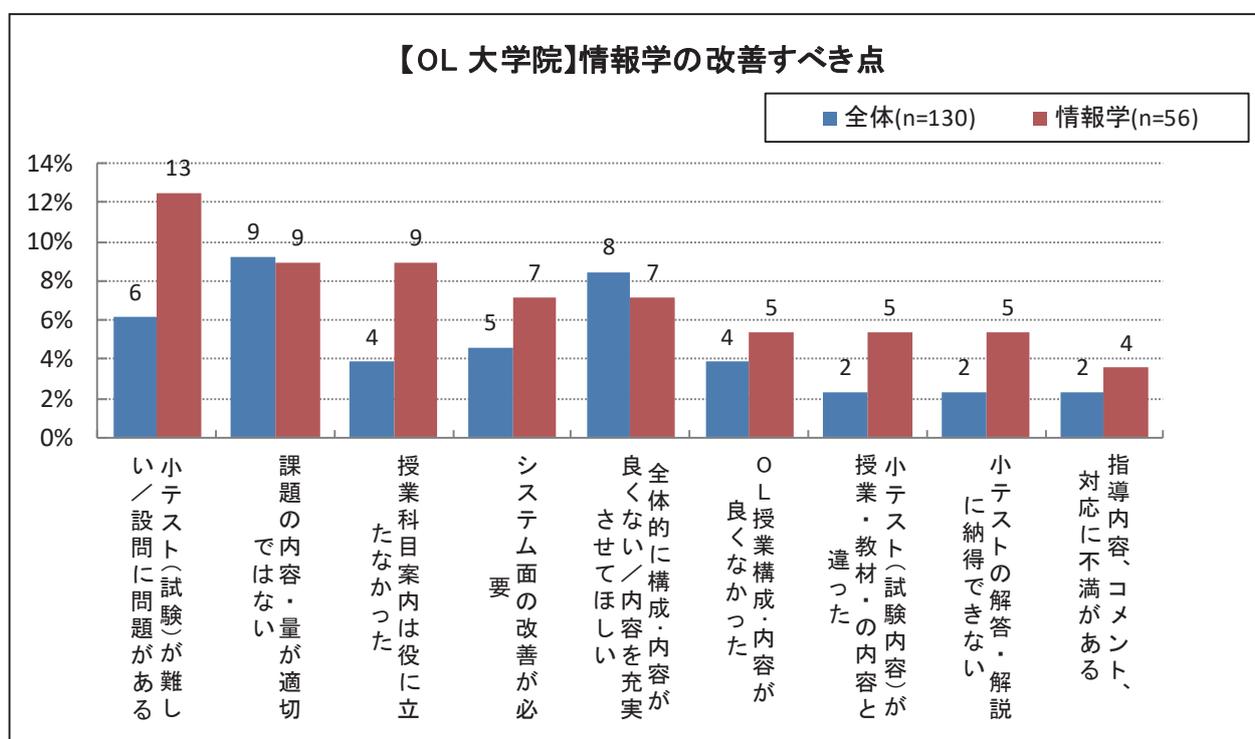
【大学院（OL）】「情報学」の傾向

改善点

「小テスト（試験）が難しい／設問に問題がある」が最も多く 13%、他に「課題の内容・量が適切でない」「授業科目案内は役に立たなかった」がそれぞれ 9%、「システム面の改善が必要」「全体的に構成・内容が良くない／内容を充実させてほしい」がそれぞれ 7%と続いた。

「小テスト（試験）が難しい／設問に問題がある」と「授業科目案内は役に立たなかった／内容が不十分だった」は全体を上回っていた。

図 2-122 【大学院（OL）】改善すべき点



※当該科目で回答された内容（項目）が4%（回答数2件）以上のものを掲載

【大学院 (OL)】「情報学」 抜粋

よかった点

- 文化人類学を勉強している者として、ICTの活用が文化変容にどのように影響を与えてくるかは、非常に興味があるテーマだったので、体系的にそこが学べてよかった。
- コンピュータ技術の発展により社会がどのような影響を受けるのかに興味があり、網羅的に各方面での業績を知ることができたのはよかった。
- 現在普及しているにも関わらず全く知らなかった知識が得られ、また未来への展望や課題が見えてきたこと。
- 自由に投稿できるページがあり、毎回、投稿するのが楽しかった。他の受講生の方の投稿を読むのも大変参考になり、楽しかった。
- 仕事のプロジェクトが佳境な時(2~3週間)は全く学習時間が持てなかったが、その後、それを挽回するような形で、自分なりにスケジュールを組めたのは助かった。
- IT技術についての知識にとどまらず、関連する浅くも広い知識に興味を持つことが出来たことが大きい。興味を持つことさえできれば、知識を深めることは難しくない。
- ICTに対する不安や抵抗感を漠然ともっていましたが、授業では危険性とデメリットを学ぶことができ、漠然とした気持ちが少しクリアになりました。
- 現代のデジタルメディアの最先端を学習できる講義であった。受講してよかったと思っている。
- 青木先生の授業が受けられてよかった。分かりやすく馴染みやすいトピックが例としてあげられ、よかったです。
- 時々あった専門家の方々と先生の対談が興味深く、講義内容の理解がより深まり、良かった。
- 他の学生とのコミュニケーションが取れ、インタラクティブに学ぶことができた。特に中間レポートを相互に評価する方法はとても良いと考える。
- オンライン授業というものを始めて体験しましたが、毎回の課題を通じて意欲的に取り組むことができたと思いました。

改善点

- 小テストの内容が理解度を測るというより、講義内容の間違い探的な感じでわざとらしい引っ掛け問題などの意図を感じました。やめたほうが良いと思います。
- ディスカッションと言いつつ、実際は小レポートのような課題の提出だったことは誤解を招くと感じた。シラバスにディスカッションではなく小レポートと記載した方が良いと思う。
- 第15回の講義で毎回課題を要求されている点、半分の回数くらいでもよいのではないのでしょうか。
- 学部の授業がスライドされていた。院の授業という実感がなかった。授業構成に改善点があると感じた。
- 一定の時間が経過すると、ディスカッションなどが閲覧できなくなるのが残念です。
- 映像が学部の教材と共有だが、章ごとに分割した映像としてもらいたい。
- 小テストの設問はかなり無理のある内容が多かった。授業では触れなかった事に関する設問も多く、またその内容も明確に答えを判断する事が出来ないものも多かった。
- 小問題の解答に納得できないものが結構あった。これが評価に影響するので残念である。
- 話し方、早口で聞き取れないこともありました。
- 教材を印刷しましたが、字が小さくて読めませんでした。

【大学院(OL)】「情報」

よかった点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
大変勉強になった	13	オンライン授業:講義が理解しやすかった	2
視野が広がった	6	オンライン授業:専門家の方々と先生の対談が良かった	2
新しい知識が身についた	3	オンライン授業:受講しやすい環境だった	1
全体として満足している	2	オンライン授業:楽しかった	1
自分のペースで勉強できた	2	オンライン授業:講師の解説、指導が良かった	1
興味・関心が持てた	2		
知識の整理や知識を深める事に役立った	2		
最新の情報・研究が学べた	2		
理解しやすかった	1		
学習意欲・知識欲がわいた	1		
今後に役に立つ内容だった	1		
教材がこれからも活用できる	1		

設問解答	
意見	合計
設問回答:ディスカッションが良かった	3
設問回答:レポートの提出が良かった	2

【大学院(OL)】「情報」

改善点

(単位:人)

科目全般		設問解答			
意見	合計	意見	テレビ	ラジオ	合計
授業科目案内は役に立たなかった	5	設問解答:小テスト(試験)が難しい			7
構成・内容が良くない	4	設問解答:課題の内容・量が適切ではない			5
難しい、高度すぎる、理解できない	1	設問解答:小テスト(試験内容)が授業・教材の内容と違った			3
内容の詰め込みすぎ	1	設問解答:小テストの解答・解説に納得できない			3
		設問解答:指導内容、コメント、対応に不満がある			2
		設問解答:レポートが難しい			1
		設問解答:ディスカッションのルール・整理が必要			1

オンライン教材		テレビ	ラジオ	合計
意見				
オンライン授業:システム面の改善が必要	4			
オンライン授業:構成・内容が良くなかった	3			
オンライン授業:講師(ナレーター)の声が聞き取りづらい	1			

テキスト・講義ノート	
意見	合計
テキスト・講義ノート:講義ノート等、印刷したPDF資料が見づらい	1
テキスト・講義ノート:文字・画像を大きくして欲しい	1

主な改善点の提案:集約
●設問解答:小テスト(試験)が難しい
●授業科目案内は役に立たなかった
●設問解答:課題の内容・量が適切ではない
●構成・内容が良くない
●オンライン授業:システム面の改善が必要
●オンライン授業:構成・内容が良くなかった
●設問解答:小テスト(試験内容)が授業・教材の内容と違った

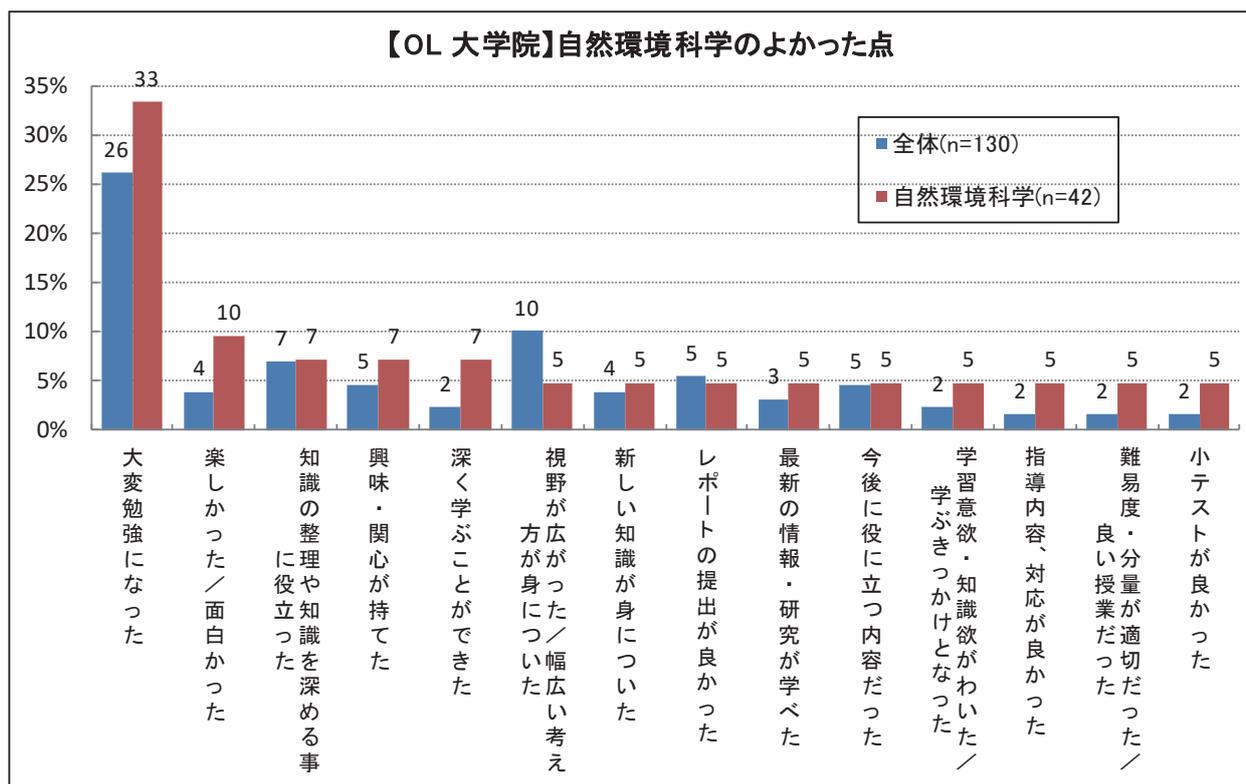
【大学院 (OL)】「自然環境科学」の傾向

よかった点

最も多かったのは「大変勉強になった」が33%と際立ったおり、次いで「楽しかった／面白かった」が10%に達し、この2項目は全体を大きく上回っていた。

その他は7%以下であったが、多くの意見が挙げられていた。

図2-123 【大学院 (OL)】よかった点



※当該科目で回答された内容(項目)が3%以上のものを掲載

【大学院（OL）】「自然環境科学」の傾向

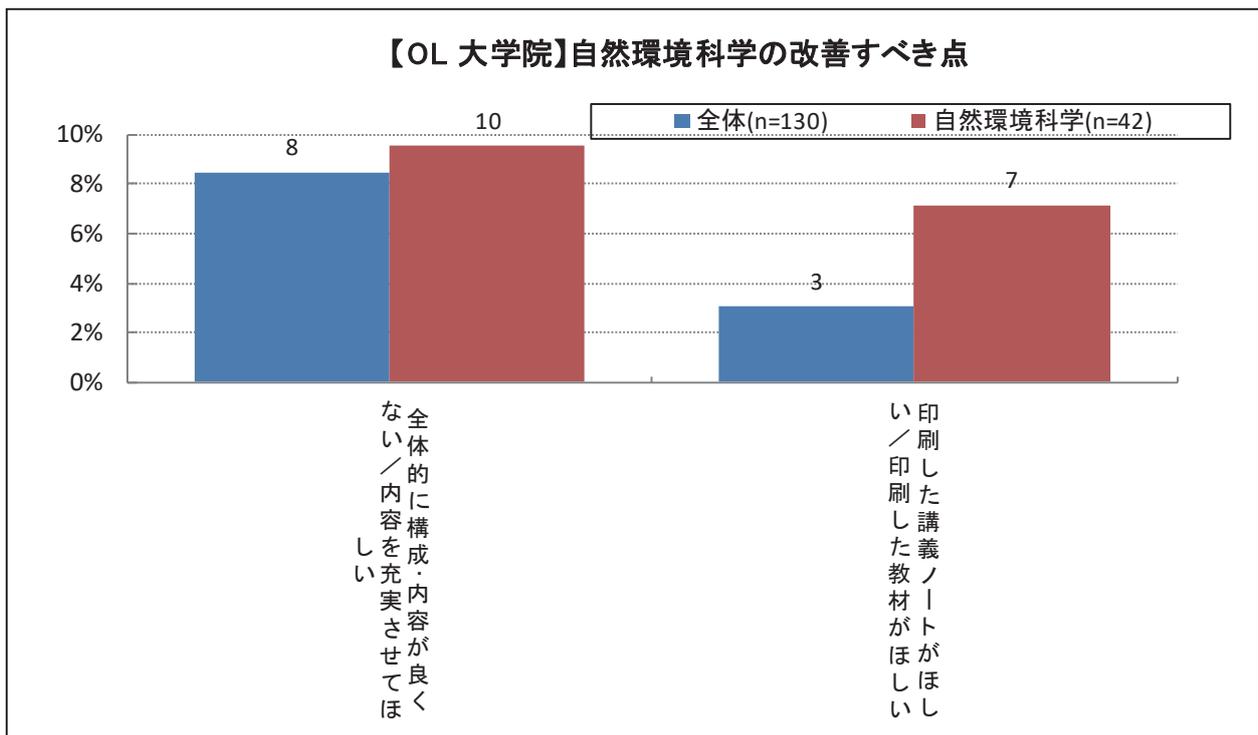
改善点

「全体的に構成・内容が良くない／内容を充実させて欲しい」が10%に達し、「印刷した講義ノートがほしい／印刷した教材がほしい」も7%から挙げられた。

「印刷した講義ノートがほしい／印刷した教材がほしい」は全体を上回っていた。

「自然環境科学」の改善点は、5%を超える項目はこの2項目だけであった。

図2-124 【大学院（OL）】改善すべき点



※当該科目で回答された内容(項目)が5%(回答数2件)以上のものを掲載

【大学院 (0L)】「自然環境科学」 抜粋

よかった点

- 何を調査のターゲットとするかによりませんが、野外生物調査を意味のある形にするためには、相当な時間と労力を必要とすることがよくわかりました。
- 地球形成について、岩石学、堆積学、地質学、宇宙まで、広範囲に学ぶことができた。
- 今回の科目は、岩石を読む(1)～(3)が特に楽しく学習できました。
- 生成された鉱物から地球内部の状態がわかることや、薄片から鉱物名を特定できる方法が詳しく解説されていて、興味が持てた。
- これまで野外調査を行ってきたが、受講を通して、調査方法や植物の分類についてあいまいだった点のはっきりした。
- 昨年履修した、「宇宙・地球、そして人類」の際に理解不足だったところが、復習になる部分もあり、理解に助かった。
- 植生調査、鳥類調査、水生昆虫調査の方法等を具体的に学ぶことができてよかったです。文献探索の仕方、樹木の分類方法、野外調査における安全管理など、大変参考になりました。
- 調査のリスクを深く考えることができるようになった。まったく知らなかった植物や鳥類の調査方法がよくわかった。
- ずっと地質を学びたいと思っていましたので、地球史全体を学べる講義はとても魅力的でした。この講義をきっかけにして、様々な関連本を読み、知識を深めていきたいと感じました。
- 野外調査について、参考になることが多かった。今後の論文作成や仕事にいかしていきたいと思います。
- 講義動画、小テスト、レポートと全てにおいて、他では学ぶことが出来ないと思われるような素晴らしい授業を経験することができた。
- 加藤和弘先生の非常にきめ細かいご指導に感謝申し上げます。レポートの評価でいただいたコメントは、今後進める研究の糧にしたい。

改善点

- 生物の中で、昆虫がありませんでした。その点は残念です。
- 自然系の中で、特に地学系の講義が少ないので、ひとくくりせず、岩石学、堆積学、地質学、宇宙と、それらに加えてたとえば「古生物学」などを学べるとありがたい。
- やはり放送授業と同じように印刷教材があった方が復習時に便利である。
- 授業のプリントが非常に多いように感じられます。私自身途中から Ipad で PDF を読み込ませて利用していましたが、正直紙であればもう少し簡潔な内容にしていれば幸いです。
- 大学院生の中には、学部の講義を受けていないままに受講する方が大勢おられると思います。そういった方たち向けに、もう少し用語解説などの工夫をして欲しいと思います。要は、基本が分からないと講義そのものを聞いていてもよく理解できないと感じたからです。
- 一科目で、これだけのボリュームを網羅することはどうかと思われる。
- もう少し、狭く、深く掘り下げてもよいのでは。
- 新しい学問を開拓する意識が講師からは感じるできませんでした。ダークマターと地球誕生の関係について素粒子物理学の研究者は言及しています。また、地球の内部を探索する方法についても新しい手法を開発することが可能になると私は期待しています。しかし、今回の科目を通して、今後の研究テーマの発見やイノベーションに関わる実践などをイメージすることが私にはできませんでした。

【大学院(OL)】「自然環境科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般		オンライン教材	
意見	合計	意見	合計
大変勉強になった	14	オンライン授業:良い授業だった	2
楽しかった	3	オンライン授業:受講しやすい環境だった	1
興味・関心が持てた	3	オンライン授業:内容が良かった	1
知識の整理や知識を深める事に役立った	3	オンライン授業:楽しかった	1
深く学ぶ(勉強する)ことができた	3	オンライン授業:講義が理解しやすかった	1
新しい知識が身についた	2	オンライン授業:講師の解説、指導が良かった	1
学習意欲・知識欲がわいた	2	オンライン授業:講義ノートで繰り返し学べる	1
視野が広がった	2		
今後に役に立つ内容だった	2		
最新の情報・研究が学べた	2		
理解しやすかった	1		
身近に感じられる内容だった	1		
自分の意見・考えが持てるようになった	1		
専門的な内容だった	1		
具体的な事例・実践的な内容があった	1		
資料・データが充実していた	1		
		設問解答	
		意見	合計
		設問回答:指導内容、対応が良かった	2
		設問回答:レポートの提出が良かった	2
		設問回答:小テストが良かった	2

【大学院(OL)】「自然環境科学」

改善点

(単位:人)

科目全般		オンライン授業		
意見	合計	意見	テレビ	ラジオ
構成・内容が良くない	4	オンライン授業:システム面の改善が必要		
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1	オンライン授業:構成・内容が良くなかった		
内容の詰め込みすぎ	1	オンライン授業:講師(ナレーター)の音が聞き取りづらい		
内容が浅い	1			
最新の内容を講義してほしい	1			
具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい	1			
		印刷教材		
		意見		合計
		設問解答:課題の内容・量が適切ではない		1
		設問解答:小テスト(試験)が難しい		1

主な改善点の提案:集約

- 構成・内容が良くない
- テキスト・講義ノート:印刷した講義ノートがほしい
- もっと詳しい説明・解説をしてほしい

- 内容の詰め込みすぎ
- 内容が浅い
- 最新の内容を講義してほしい
- 具体的な事例・実践的な内容を増やしてほしい